

くすみ※1、ざらつきが気になる夏に。
絶滅の危機にある「ミチノクヒメユリ」の培養過程で生まれる未利用資源を活用した
ひんやりとしたみずみずしいボディ美容液で、つるんと透明感のある肌を目指す
『フロムロストゥービューティー クリアボディスムージー』 4月1日誕生

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：小林 琢磨）は、“失われるものを美しさに変えていく”をコンセプトに、本来捨てられてしまう資源を、美しさにつながる新しい価値へと転換するブランド「From Loss To Beauty（フロムロストゥービューティー）」から、「ミチノクヒメユリ」の未利用資源を活用したボディ美容液『フロムロストゥービューティー クリアボディスムージー』（175g ¥4,620（税抜 ¥4,200））を2026年4月1日に発売します。

本製品は、山形県鮭川村の村花でありながら絶滅の危機に瀕している「ミチノクヒメユリ」の存続のため、山形県の高校生が行う培養の過程で廃棄されてしまう未利用資源・幼葉に着目。ポーラオリジナル保湿成分「ミチノクヒメユリエキス※2」を含め、12種の美容成分※3を配合。くすみ・ざらつき・かさつきなど薄着の季節に気になるボディ全体の部位をケアし、キメを整え、透明感のある肌を目指します。

製品特長

- 成分 ポーラオリジナル保湿成分「ミチノクヒメユリエキス」を含めた12種の美容成分を配合。
- 処方 暑い季節にも使いやすい、べたつかずさらっと溶けなじむ浸透※4処方。
- 感触 スムージーのようなテクスチャーで、肌が飲み干すようになじむ、みずみずしい浸透感。ひんやりとした感触で、べたつかず、つるりとした後肌を。
- 香り 華やかなユリの香りの中に、すがすがしいクール感がコラボレーションした香り。

デザイン ミチノクヒメユリが育まれる地域の豊かな自然や、未利用資源である幼葉の素材感を表現。

全国のポーラ ビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラ ザ ビューティー」約430店舗、旗艦店「ポーラ ギンザ」、全国百貨店等ポーラコーナー91店舗を含む約2,500店（店舗数は2024年12月末時点）、ポーラ公式オンラインストア（<https://www.pola.co.jp/ec/>）にてお取り扱いします。

2026年4月1日発売

フロムロストゥービューティー クリアボディスムージー

<ボディ美容液>

175g ¥4,620（税抜 ¥4,200）

【数量限定】 ※年1回 春夏の限定生産



産官学連携で、「ミチノクヒメユリ」の未利用資源「幼葉」から「ミチノクヒメユリエキス」を抽出

山形県鮭川村の村花で、絶滅の危機に瀕している「ミチノクヒメユリ」。花の存続のため、山形県立新庄神室産業高等学校では、長年生徒たちによる球根の培養活動が行われています。ポーラは、ミチノクヒメユリ球根を培養する際に切断され、廃棄されてしまう未利用資源・幼葉に着目。ポーラがエキスの評価やプロダクト開発を行い、さらに山形大学がエキスの分析を行うことで、産官学が連携して幼葉を活用したミチノクヒメユリエキスの開発に挑戦。うるおいに満ちたような、みずみずしくつるんとした肌を目指すボディ美容液を開発しました。

※1：乾燥やキメの乱れによる ※2：ヒメユリ葉エキス（ヒメリウム-SP-W(P)） ※3：保湿成分 ※4：角層まで

From Loss To Beauty

－失われるものを美しさに変えていく－

くすみ※、ざらつきが気になる夏に。

絶滅の危機にある「ミチノクヒメユリ」の培養過程で生まれる未利用資源を活用した
ひんやりとしたみずみずしいボディ美容液で、つるんと透明感のある肌を目指す
『FROMロストゥービューティー クリアボディスムージー』 4月1日誕生

山形県鮭川村で代々受け継がれてきた村花、「ミチノクヒメユリ」。

今、絶滅の危機に瀕しているこの稀少な美しい花を、未来につなげるために。

山形県の高校生が花の存続のために行う培養の過程で、廃棄されてしまう未利用資源を、
美しい価値に転換するアイテムが新たに誕生。

スムージーのようにみずみずしいテクスチャーで、肌が飲み干すようになじむ。

くすみ、ざらつき、かさつきなど
薄着の季節に気になるボディ全体の部位をケア。
キメを整え、透明感のある肌を。

華やかなユリの香りと、
2種の冷感成分とセイヨウハッカ葉エキスを配合したクールな使い心地で
気分もすっきり晴れるような体験をお届けします。

※：乾燥やキメの乱れによる

2026年4月1日発売

FROMロストゥービューティー クリアボディスムージー

<ボディ美容液>
175g ¥4,620 (税抜 ¥4,200)

【数量限定】 ※年1回 春夏の限定生産

デザイン

ミチノクヒメユリが育まれる地域の豊かな自然や、
未利用資源である幼葉の素材感を表現。



POLA

From Loss To Beauty

－失われるものを美しさに変えていく－

[開発背景]

From Loss To Beautyについて

From Loss To Beauty（フロムロストゥービューティー）は、“失われるものを美しさに変えていく”をコンセプトに、本来捨てられてしまう資源を、美しさにつながる新しい価値へと転換することで、資源活用や地域活性、第一次産業の応援に貢献しながら、美しさの可能性を広げ、人・社会・地球の未来へつなげていくブランドです。生産者や地域にとっても、驚きや新たな希望を生みだし、お客さまの笑顔へとつながっていく。それがビューティーのチカラだと私たちは信じ、ポーラのサステナビリティスローガンである「We Care More. 世界を変える、心づかいを。」と、2029年に迎える創業100周年に向けて定めた「サステナビリティ方針」を実現してまいります。

◆「We Care More. 世界を変える、心づかいを。」

人・社会・地球、そのすべてをケアしていく。
世界を変える、心づかいを届ける。
美容と健康という枠組みにとらわれず、
あらゆる領域において、一人ひとりが何ができるかを考え、取り組んでいます。

<https://www.pola.co.jp/about/sustainability/>



◆ポーラ「サステナビリティ方針」

2029年までのSDGsの目標数値を社会・経済・環境に分類し、ゴールを定めました。この3分類を循環させる独自のポーラ サステナビリティサイクルを構築し、人の可能性を広げることで、多様な価値観を尊重し、全ての人が活躍できる社会を創造していきます。

社会

ジェンダー、年齢、地域格差、様々な「壁」の解消

経済

多様な人が、健康にイキイキと活躍する機会の創出

環境

未来に、次世代に環境をつなぐアクション

産官学連携で、「ミチノクヒメユリ」の未利用資源「幼葉」から「ミチノクヒメユリエキス※」を抽出

山形県鮭川村の村花で、絶滅の危機に瀕している「ミチノクヒメユリ」。花の存続のため、山形県立新庄神室産業高等学校では、長年生徒たちによる球根の培養活動が行われています。ポーラは、ミチノクヒメユリ球根を培養する際に切断され、廃棄されてしまう未利用資源・幼葉に着目。ポーラがエキスの評価やプロダクト開発を行い、さらに山形大学がエキスの分析を行うことで、産官学が連携して幼葉を活用したミチノクヒメユリエキスの開発に挑戦。うるおいに満ちたような、みずみずしくつるんとした肌を目指すボディ美容液を開発しました。

◆「ミチノクヒメユリ」の未利用資源に着目

山形県の北に位置するの鮭川村で代々受け継がれてきた村花「ミチノクヒメユリ」は、いま絶滅の危機に瀕しています。その稀少な花の美しさを未来へつなげるため、絶滅を防ぐ活動に取り組む新庄神室産業高等学校の生徒に感銘を受け、ポーラの新たな価値づくりがスタートしました。

「ミチノクヒメユリ」の未利用資源・幼葉

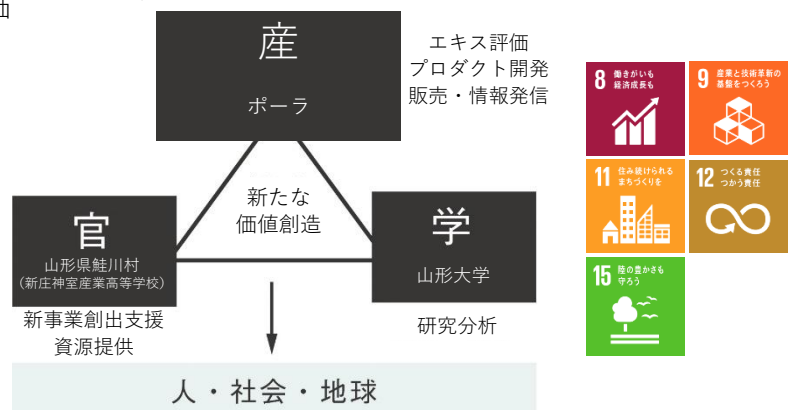


ミチノクヒメユリはウイルスに弱く、繊細なため、無菌状態で丁寧に扱い、培養される。培養瓶の中で育ってきた幼葉（培養シュート）は、球根を増殖する際に切断され廃棄となる。

（画像はイメージです）

◆産学官連携でのエキスの開発

地域に眠る資源から価値を発掘することで、資源や地域のブランディングにも貢献。ポーラのサイエンスをベースに生産者、自治体、大学と共創することで新たな価値を創造しました



※：ヒメユリ葉エキス（保湿）

POLA

From Loss To Beauty

－失われるものを美しさに変えていく－

[製品特長]

成分

【ポーラオリジナル保湿成分「ミチノクヒメユリエキス※1」を含めた12種の美容成分※2を配合】

山形県鮭川村の村花で、絶滅の危機にある「ミチノクヒメユリ」の培養過程で生まれ、廃棄される未利用資源に着目。ミチノクヒメユリエキスを含めた12種の美容成分を配合。

※1：ヒメユリ葉エキス（ヒメリウム-SP-W(P)） ※2：保湿成分

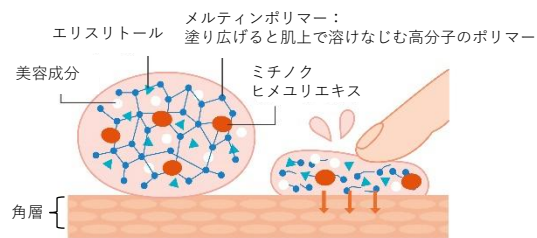
ミチノクヒメユリ



処方

【べたつかずにさらっと溶けなじむ、浸透※1処方】

暑い季節にも使いやすい、べたつかずさらとなじむ浸透処方。美容成分※2配合の美容液が、肌上で弾けるように溶けなじみ、角層のすみずみまでうるおいを与えます。



※1：角層まで ※2：保湿成分

感性品質

感触

スムージーのようなテクスチャーで、肌が飲み干すようになじむ、みずみずしい浸透感。ひんやりとした感触で、べたつかず、つるりとした後肌を。



つるとなめらかな、あと肌感

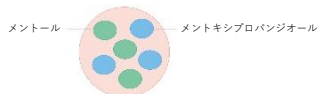
べたつき感のない球状スモースパウダーを含むパールで、すべすべのあと肌感触



ひんやりとした感触で猛暑もこちよく

入浴後もすっきりとした使い心地

◆2種類の冷感成分を配合



セイヨウハッカ葉エキス



香り

華やかなユリの香りの中に、すがすがしいクール感がコラボレーションした香り。

使用方法

肌を清潔にした後、適量を手にとり、手足などくすみ※や乾燥が気になる部分になじませてください。

※：乾燥やキメの乱れによる

POLA

From Loss To Beauty

－失われるものを美しさに変えていく－

[製品特長]

主な配合成分

配合目的	配合成分	全成分表示名称
保湿成分	ミチノクヒメユリエキス	ヒメユリ葉エキス
	サクシノイルアテロコラーゲン	サクシノイルアテロコラーゲン
	カミツレ花エキス	カミツレ花エキス
	アセチルヒアルロン酸Na	アセチルヒアルロン酸Na
	アスコルビルグルコシド	アスコルビルグルコシド
	アーチチョーク葉エキス	アーチチョーク葉エキス
	ナイアシンアミド	ナイアシンアミド
	メリッサ葉エキス	メリッサ葉エキス
	メルティンポリマー	アクリレーツ／アクリル酸アルキル（C10－30）クロスポリマー
	エリスリトール	エリスリトール
	スムースパウダー	カルボマーNa
	セイヨウハッカ葉エキス	セイヨウハッカ葉エキス
冷感成分	メントール	メントール
	メントキシプロパンジオール	メントキシプロパンジオール

全国のポーラ ビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラ ザ ビューティー」約430店舗、旗艦店「ポーラ ギンザ」、全国百貨店等ポーラコーナー91店舗を含む約2,500店（店舗数は2024年12月末時点）、ポーラ公式オンラインストア（<https://www.pola.co.jp/ec/>）にてお取り扱いします。

POLA